



田中組創設者  
初代社長 田中 銀次郎

- 明治28年(1895) ● 田中銀次郎(伊藤組)入店。
- 35年(1902) ● 伊藤組(現 伊藤組土建)支配人、銀次郎が上川郡橋本村で「田中組」を創立。
- 42年(1909) ● 銀次郎が総領半島、中国東北地方へ2ヶ月ほど視察執行する。
- 大正 4年(1915) ● 「旭川請負人組合」発足し銀次郎が相談役に就任する。
- 5年(1916) ● 営業所を旭川区一条通に移転。  
旭川区宮下通に木材貯蔵所、旭川区五分台の第七師団軍用給水を  
担当し煉瓦工場を開設する。
- 6年(1917) ● 第七師団工兵第七隊より兵舎火災復旧工事を元請として初受注する。
- 9年(1920) ● 営業所を旭川市宮下通に移転。
- 12年(1923) ● 銀次郎、伊藤組を請店独立。  
「札幌土木建築請負業組合」が北海道庁より認可され正式発足、  
銀次郎が評議員となる。見直しを図るため九州視察旅行に出発。
- 13年(1924) ● 九州視察旅行より帰国。  
「旭川請負人組合」改め「旭川土木建築請負業組合」が認可され  
銀次郎が相談役となる。
- 14年(1925) ● 樺太出張所を樺太豊原町に開設。
- 昭和 9年(1934) ● 濱州国簡易省回りに木材販売の出張所を開設。
- 10年(1935) ● 軍人建築の田中組から「合資会社田中組」を設立。  
田中銀次郎代表社員に就任する。資本金8万円。
- 12年(1937) ● 銀次郎が濱州国簡易省回りの田中組出張所で、事業拡張予定地の  
濱州里市へ視察準備中に脳出血で倒れ逝去。享年69歳。

